

# ノリ養殖環境速報 KH-04-08 (播磨灘)

令和5年1月13日、16日 調査  
 令和5年1月17日 発行

## 【概況と今後の動向見込み】

表層のDIN濃度は、東部海域では前回より大きく低下しており、西部海域では北部沿岸で降雨により上昇していますが、沖合で低下しています。大型珪藻のユーカンピアが広い範囲で増加しています。コスキノディスクスワイレシーの細胞数は少なめです。

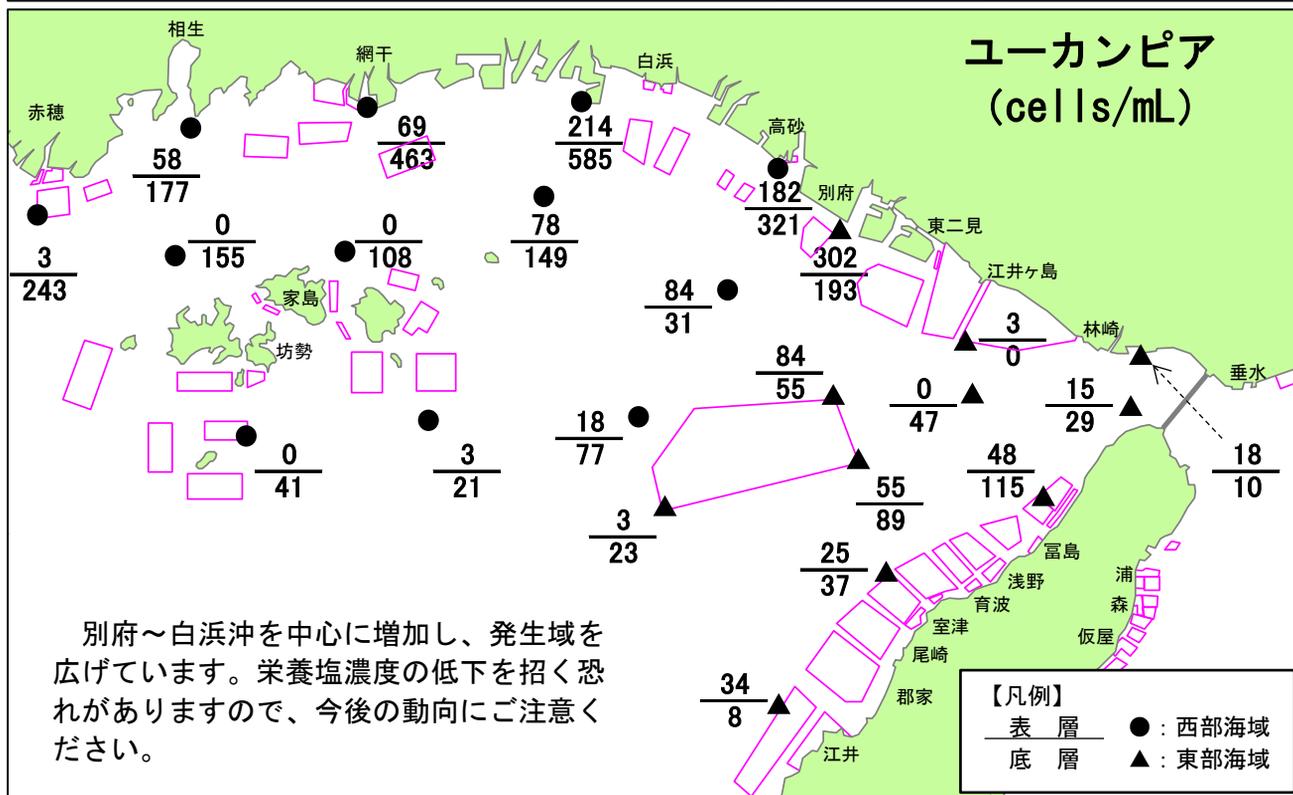
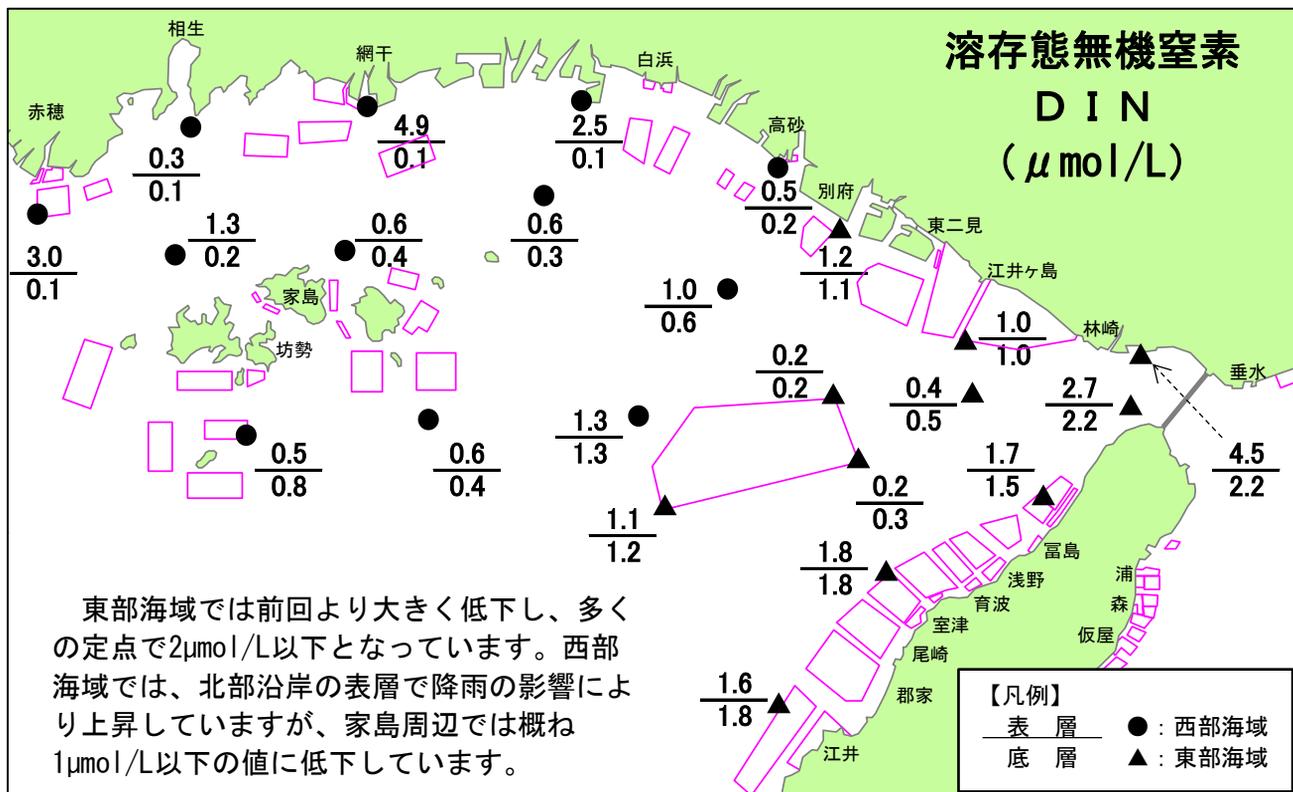
大阪管区気象台の週間天気予報では、降水量は平年並みか平年より少ない見込みとされており、今後のDIN濃度は徐々に低下していくと予想されます。

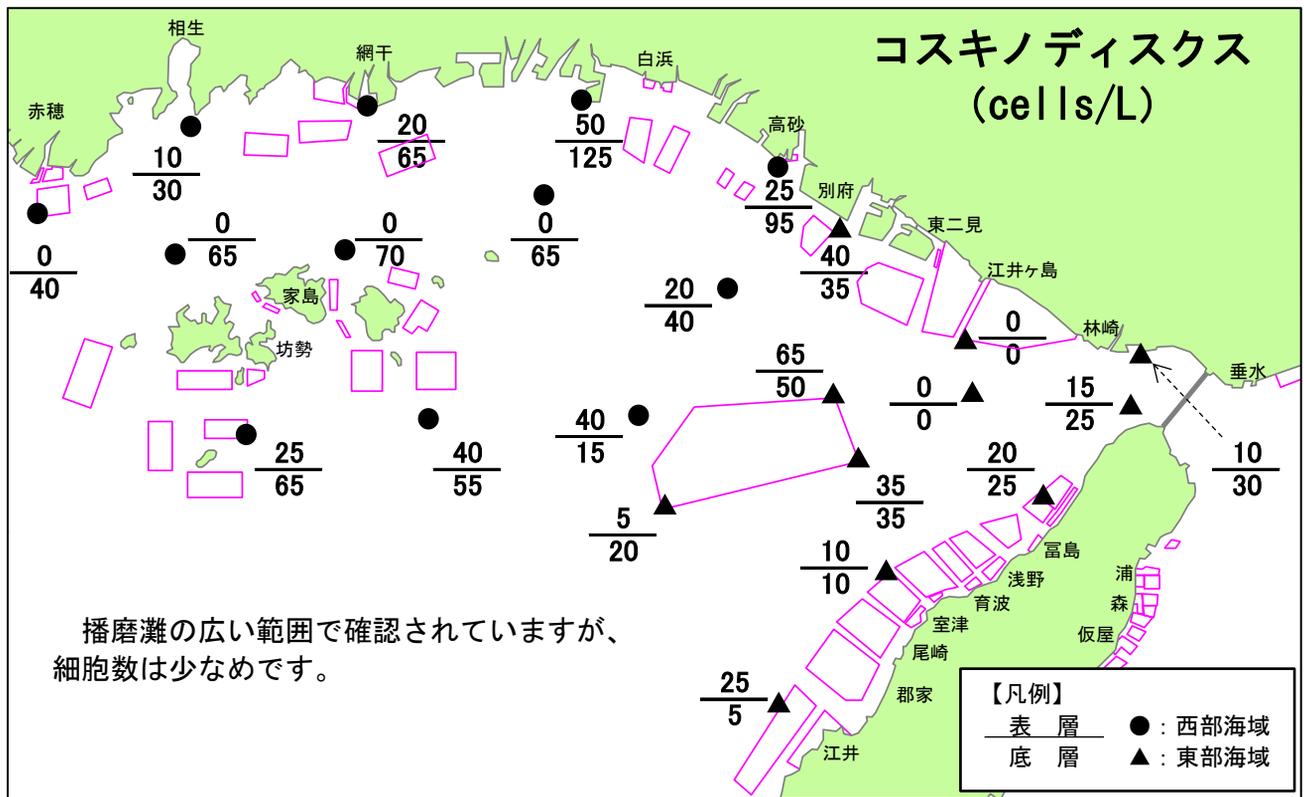
- ・兵庫県の情報：<http://www.hyogo-suigi.jp/>
- ・岡山県の情報：<https://www.pref.okayama.jp/page/684505.html>
- ・香川県の情報：<https://www.pref.kagawa.lg.jp/suisanshiken/jyouchou.htm>

【次回】 令和5年1月24日発行予定  
 【参考】 栄養塩の単位  
 $\mu\text{mol/L} = \mu\text{g}\cdot\text{at/L} = \mu\text{M}$

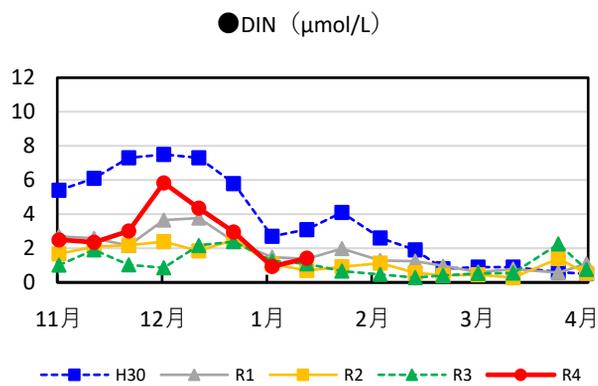
## 【表層水温(°C)】

白浜以西：9.5 ～ 10.9，家島諸島周辺：9.6 ～ 11.6，江井ヶ島・高砂周辺：10.6 ～ 11.2，  
 明石海峡付近・西浦：11.6 ～ 12.0，鹿ノ瀬周辺：11.0 ～ 11.6

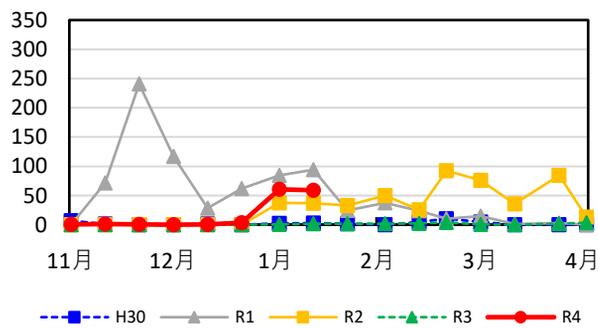




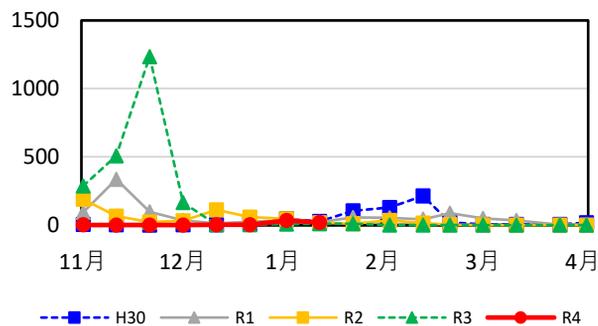
### 西部(●)12点 表層 平均値



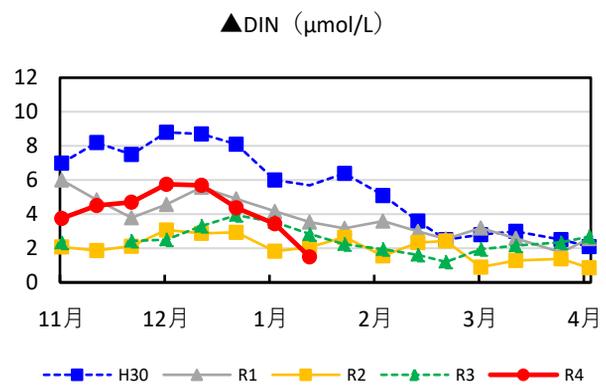
●ユーカンピア細胞密度 (cells/mL)



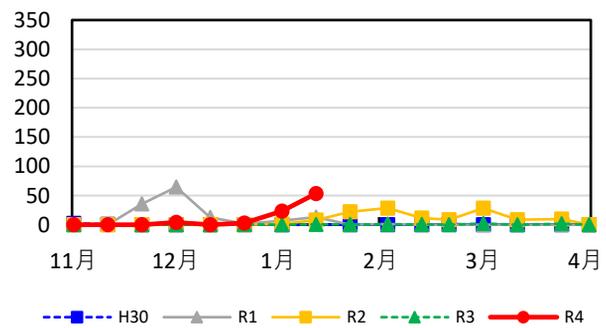
●コスキノディスク細胞密度 (cells/L)



### 東部(▲)11点 表層 平均値



▲ユーカンピア細胞密度 (cells/mL)



▲コスキノディスク細胞密度 (cells/L)

